

2020年度セメント需要見通し

2020年2月
一般社団法人セメント協会

➤ 国内需要

2020年度の国内需要は、41,000千tと見通した。

官需について、国の2020年度公共事業予算案は前年同水準で、前年度補正予算の効果も前年同様に期待される。一方、人手不足等による影響もあり2019年度と同程度の水準と見込まれる。

民需について、住宅投資は政府の住宅取得支援策の効果が弱まり減少が見込まれるものの、設備投資は東京オリンピック・パラリンピック開催期間中、東京を中心に大幅な減少が予想されるがその後の回復や、リニア中央新幹線関連需要等が期待されることから増加が見込まれる。

以上の背景から、41,000千t（前年比 100.0%）と見通した。

（単位：千t、%）

項目	官需		民需		合計	
		前年比		前年比		前年比
2019年度見込み	19,500	96.7	21,500	95.9	41,000	96.3
2020年度見通し	19,500	100.0	21,500	100.0	41,000	100.0

➤ 輸 出

2020年度の輸出は、11,500千tと見通した。

インフラ整備事業を背景に、アジア諸国及びオセアニアを中心に依然根強い引合いが期待されることから、対前年1,000千t増の11,500千t(前年比 109.5%)程度と見通した。

（単位：千t、%）

項目	輸出	
		前年比
2019年度見込み	10,500	101.2
2020年度見通し	11,500	109.5

以 上